

行政視察報告書

令和7年2月5日

長浜市議会議長 高山 亨 様

長浜市議会議員 矢守 昭男

印

私が出席した次の行政視察の結果について報告します。

記

1. 視察等名 新しい風 会派視察研修

2. 視察期間 令和7年1月29日（水）～1月31日（金）

3. 視察場所及び目的

①青森県青森市 青森市役所

青森市民病院の地域医療再編の検討等について

②青森県弘前市 弘前市役所

農山漁村の地域経営について

③青森県十和田市 十和田市役所

上十三(かみとおさん)まるとネットについて

十和田市立中央病院の地域医療連携推進法人制度での取組みについて

4. 調査内容感想等

・視察の目的

① 青森市民病院の地域医療再編の検討等について

県立中央病院と青森市民病院のあり方についての提言が令和3年11月に
県立中央病院と青森市民病院のあり方検討協議会の共同経営・統合新病院
の取り組みを参考にして長浜市2病院と日赤病院等の地域医療連携や再編

長 浜 市 議 会

指針や今後の病院の方向性について研修視察を行います。

・ 視察内容

地域医療再編へ向けた取組み概要について

青森市民病院は、青森県青森市勝田にある病院で、青森市民から青森県立中央病院に対して「市民病院」と呼ばれています。

地域災害拠点病院として、青森県と青森市で青森県立中央病院との統合が協議されて、2022年2月に将来的に青森市内に新病院を建設して県と市で共同経営する方針で合意されています。

青森県と青森市で青森県立中央病院との統合が協議されまして、2022年2月に将来的に青森市内に新病院を建設して県と市で共同経営する方針で合意されて、建設場所や開設時期未定でしたが、青森操車場跡地の活用を考えておられるまして、主要建設候補地として公表をされました。

2024年9月11日、青森県と青森市は協議を行いまして、青森操車場跡地の活用を始めとした当初3案に県営スケート場周辺一帯案を加えての協議を行いまして、9月16日に県営スケート周辺一帯案を採用することの発表をされました。

新病院は令和12(2030)年3月頃の開業を目標として、新病院開業に間に合わないものの青森操車場跡地への新駅開業についても青森県と青森市は青森鉄道利用への提案することを合わせて発表をされました。

今回の病院再編、病院の統合が協議される中で地域連携推進法人の立ち上げ準備委員会を創設されて地域連携推進法人の取り組みを参考にする内容となります。

(1) 地域医療再編へ向けた取組み概要について

- ① 今日に至るまでの経緯については国での地域医療構想の実現に向けて重点支援区域を設定されて健全経営、運営をされていました。
- ② 重点支援区域の指定について(メリット、デメリット等)については重点支援区域を設定されて技術的な支援としての地域医療機関のデータベースによる地域医療機関での財政的な支援や地域医療介護総合確保基金の優先配分等により健全経営、運営をされていました。

- ③ へき地医療体制の整備については地域医療・へき地医療の維持・強化を図るため、自治医大卒の医師確保、効率的な配置により成果をあげられる。
- ④ 青森市民病院の構想策定時から病床数の変化について
459床から減少しながら適正配置と看護師確保が課題でありました。
- ⑤ 地域医療支援病院としての今後の対応について
統合新病院についての両病院が担う機能を継続して、地域医療支援病院としての機能の継続化に向けて取り組んでおられました。

(2) 共同経営・統合新病院整備に係る基本的事項の見直しについて

- ① 経営形態の見直しについて
コロナ禍以降の患者の減少から基本計画策定を3月までに報告する。
- ② 地域医療を支える仕組みについて
弘前大学など3者での支える仕組みで行われる
- ③ 整備・運営費負担割合について
ドクターヘリなど適正配置、適正整備と負担軽減の役割分担が行われる
- ④ 医療機器等の共同利用について
ダビンチ sp 機器導入により患者数が増えることで健全経営をされている。
- ⑤ 共同経営・統合新病院における給料勤務条件等の取り扱いについて
青森県立中央病院と青森市民病院の給与勤務条件等については差異あることから、今後、市の職員団体等との協議を計る必要と考えられていました。

(3) 医師や看護師等の医療従事者の確保について

- ① 医師確保の対策について
医師確保に向けて弘前大学へ1人でも多くの医師派遣に向けた取り組みや直接要望活動を行ないまして、65歳で定年を迎えることとなる医師に定年延長について会計年度任用職員として採用している。
- ② 看護師等の医療従事者確保について

医療従事者専用の休憩スペースやe ランキング室を整備されるなど環境改善をされていました。

③ 共同経営・統合新病院における給料勤務条件等の取り扱いについて
今後の取り扱いについては、市の職員組合等の協議を行われています。

④ 職員組合・労働組合との話し合いについて
今後の取り扱いについては、市の職員組合等の協議を行われています。

⑤ 人材交流・人材育成について
総合効果の早期実現支援での円滑な病院統合に向け、県立中央病院、青森市民病院、県立つくしが、病院、浪岡病院の4病院での設立を県と市が進めておられて、設立時社員総会を開催されて知事と市長が合意により人材交流・人材育成について、この枠組みを通じて取り組んでの成果をあげられています。

視察研修の結果を本市にどのように反映させるか

湖北地域圏域での地域医療再編に関して、視察研修を参考にして今回の病院再編についての研修を受けて財源確保について令和5年からの県の地域医療再編の取り組みを長浜市病院再編に向けて参考となりました。

・視察目的

農山漁村の地域経営について

滋賀県北部に位置する森林面積は県下1位、経営耕作面積は2位との多くの面積を有する長浜市での耕作放棄地や高齢化、担い手不足、担い手育成など新規就農者の課題解決に向けた取り組みについて研修いたします。

・視察内容

(1)ひろさき農業統合支援協議会について

① ひろさき農業統合支援協議会の組織とその運営について

農業里親研修事業について活用した就農者に方々への新設での取り組みによる新規参入者等に対するサポート体制の構築(農業里親研修

事業)で地域密着に向けた取り組み支援を行われていました。そうした取り組みにより国の交付金事業で農事法人雇用促進する取り組み、国の就農準備資金(150万円×最大2年間)の補助金の活用、りんごの貯蔵により1年間の販売している。新規就農こみゅねっと〜く(モデル事業)りんご剪定講習会により弘前市の農業に対しする取り扱いについて説明をして頂きました。

具体的な内容では農業における位置付け、青森県の唯一外貨を稼ぐ産業を行われるりんご農園などについての特徴がありました。

(2)地域貢献型マネジメント定着事業について

- ① マネジメント部会について
- ② 地域共生社会の実現に向けた体制づくりについて
- ③ 個別経営体・組織経営体の育成について
- ④ 新規就農者の育成・確保について

補助労働確保に向けた取り組みについて1日農業バイトアプリの活用や運用している、市役所職員もバイト出来る体制となっております。新規就農者を増やす試みとして

(3)その他の取り組みについて

- ① 法人化研修について
- ② 農事組合法人等の取り組みについて
- ③ 弘前里山ツーリズムの取り組みについて

ひろさき援農プロジェクト(援農ボランティアツアー)令和5年度の実績として実施期間5日間で全国から282名の参加者・受け入れ農業者や令和6年度にも取り組みをされています。

・視察の目的

3 上十三(かみとおさん)まるごとネットについて

・十和田市立中央病院の地域医療連携推進法人制度での取り組みについて
青森県上十三地域の人口減少や少子高齢化を見据えて、地域住民の為に、医療機関が連携して役割分担を行い、地域包括ケアシステムを充実さ

せること目的として青森メデカルネットを活用した相互診療体制の構築、
薬品の地域フォーミュラリーの展開、医療機器の共同利用・適正配置、災
害時の連携、がん対策の推進、職員の人材

交流・共同研修などに取組みをされています。

地域医療連携推進法人制度は、十和田市、三沢市でスタートしてから、
中部上北広域組合、北部上北広域事務組合、医療法人社団良風会ちびき病
院の連携協力して全ての医療連携により高齢化の進展や患者の疾病構想
の多様化に伴い、患者一人一人がその状態に応じた良質かつ適切な医療
を安心して受けることが出来る体制を地域で構築するため、地域の医療
機関相互間の機能の分担・連携を推進し、質の高い医療を効率的に提供す
るために、地域医療構想を達成するための一つの選択肢として平成 29 年
4 月から創設された制度であります。

視察研修の結果を本市にどのように反映させるか

長浜市では指定管理者制度に代わる案として地域連携推進法人の提案
があったが医師確保、看護師等の確保、給料等及び役職待遇など様々な情
報を頂きまして、市民の方々に寄り添った医療機関の適正運営について
参考となる先進事例を参考にした視察となります。

(1)地域医療再編へ向けた取組み概要について

① 今日に至るまでの経緯について

(2)あおもりメディカルネットの活用内容について

- ① 患者の相互診療体制の構築について
- ② 薬品の地域フォーミュラリーの展開について
- ③ 医療機関の有効的な運用について
- ④ 災害時における病院間の連携協力の促進について
- ⑤ 上十三地域におけるがん対策の推進について

⑥ 職員の人材交流について

⑦ 職員の資質向上に関する共同研修について

開業医のネットワークによるカルテを見ること出来る体制がありましたが、お金がかかるので課題を解決することが重要。

(3) 地域医療連携推進法人での経営について

① 医療機器整備・運営費負担割合について

② 経営の効率化等について

③ 地域包括ケアシステムとの連携について

④ 地域連携推進法人独立性を持っているので診療科再編や集約する

⑤

(4) 医師や看護師等の医療従事者の確保について

① 医師確保の対策について

② 看護師等の医療従事者確保に向けた対応について

③ 地域医療連携推進法人内での給与勤務条件等の取り扱いについて

(5) 経営形態の今後の方向性について

① 経営形態の今後の方向性への協議等について

地域連携推進法人は個々の経営をするので赤字解消にはならないので、個々の病院経営努力により運営事業を行われる
長浜市内病院の運営費負担を減らすことは出来ないと言われる

(6) その他

① 湖北地域での地域医療再編に関して、参考となる事項について

視察研修の結果を本市にどのように反映させるか

人材育成について重要性和具体的な内容考える必要があり、今回の先進地視察研修を受けて県と市の運営など病院再編や病院再建等について事例を活かした今後の課題解決策に繋がる為の市政運営に努めてまいります。